

第2号様式（第3関係）

令和2年度第2回豊山町行政改革推進委員会会議録

1 開催日時

令和3年1月15日（金） 午前10時から午前11時15分まで

2 開催場所

豊山町役場 4階 全員協議会室

3 出席者

岩村みゆき委員 坪井孝仁委員 利光克仁委員 秋田勇人委員 新居正博委員
伊藤文人委員 中村百合子委員 鈴木征美委員 金森和彦委員 岡島義広委員
鈴木邦尚町長 小川徹也総務部長 井上武総務課長
森川泰成総務・人事係長 川原美香総務・人事係主事

4 欠席者 なし

5 議題

- (1) 第6次豊山町行政改革大綱案について
- (2) その他

6 会議資料

- ・次第
- ・第6次豊山町行政改革大綱案の概要について（資料1）
- ・第6次豊山町行政改革大綱案（資料2）

7 会議内容

総務課長：	おはようございます。 定刻より若干早いですが、皆様お揃いですので、ただ今から令和2年度第2回豊山町行政改革推進委員会を開催いたします。 委員の皆様におかれましては、ご多忙のところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 本日の委員会の進行を務めさせていただきます、総務課長の井上と申します。どうぞよろしく願いいたします。
-------	---

	<p>本日の委員会につきましては、発言者の氏名を除いて会議録を公開させていただきますので、ご承知おきくださいますよう、お願いいたします。</p> <p>それでは、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>はじめに、会長よりごあいさつを申し上げます。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
会 長 :	<p>会長の〇〇です。よろしくお願いいたします。</p> <p>コロナが大変な時期で、喋りにくいとは思いますが、皆様のご協力をお願いいたします。</p>
総務課長 :	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、町長よりごあいさつを申し上げます。</p>
町 長 :	<p>改めまして、おはようございます。</p> <p>本日は、大変お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>一昨日、愛知県内に緊急事態宣言が発令されました。</p> <p>町としては、国の方針に倣い、町が運営する施設については午後8時までとさせていただきます。コロナ対策については、それぞれ主催者が万全の対策を取るということで、本日の会議もこのようなパネル(アクリル板)を使って対応させていただきました。</p> <p>昨年の8月に大綱の策定方針についてご審議いただきました。本日に至るまで、庁内で議論を重ねてきた結果を、本日大綱案としてお示しさせていただきます。</p> <p>大綱を作っていく中で、当初の見込みよりも厳しい状況が想定されます。来年度には上向いていると思っておりましたが、一部の有識者の方々によると、コロナはあと2年くらい尾を引くのではないかという意見があります。</p> <p>今回の大綱の策定期間においては、かなり厳しい状況が続く中でものになります。行財政改革にきちんと努めていきたいと思っておりますので、皆様の忌憚のないご意見をお聞かせいただければと思います。</p>
総務課長 :	<p>続きまして、本日の会議資料のご確認をお願いいたします。</p> <p>はじめに次第が1枚、資料1としまして「第6次豊山町行政改革大綱案の概要について」というA3のものが1枚、資料2としまして「第6次豊山町行政改革大綱案」というA4のホチキス留めのものが1部。以上が本日の資料です。不足等はありませんでしょうか。</p> <p>ここでご報告を申し上げます。</p> <p>豊山町行政改革推進委員会設置条例施行規則第4条の規定に基づき、会</p>

	<p>議の成立には委員の過半数以上の出席が必要となっております。</p> <p>本日は10名全員がご出席でございます。よって、本会議は成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、議題に入ります。豊山町行政改革推進委員会設置条例第5条の規定により、議長は、会長が行うこととなっております。</p> <p>以後の取り回しについては、会長にお願いいたします。</p>
会 長 :	<p>ただ今から、会議の進行を私が務めさせていただきます。</p> <p>議題(1)第6次豊山町行政改革大綱案について、事務局の説明を求めます。</p>
総務・人事係長 :	(資料に基づき説明)
会 長 :	<p>事務局からの説明が終わりました。</p> <p>ご質問やご意見のある方は、全体のどこからでもけっこうですので、ご発言をお願いします。</p> <p>1つ大きな問題があります。「行政改革大綱案」とありますが、基になっているのが総合計画のはずです。したがって、総合計画と大綱との整合性がとられていないといけません。</p> <p>私も総合計画については詳しくないため、どういったものかを簡単に説明していただくことはできますか。</p> <p>特に、行政改革との絡みで齟齬がないか、整合性がとれているかについてお願いします。</p>
総務部長 :	<p>総合計画については、今年度から第5次総合計画が開始しました。</p> <p>大綱案3ページ「策定の背景 町を取り巻く社会経済環境の変化」の「人口の動向」から「SDGsの推進」まで、いずれにつきましても、総合計画で謳っている内容を前提とした内容となっております。</p> <p>総合計画の中に行政改革の分野がありまして、豊山町の行政のあり方については、行政改革大綱を定めた上で推進していく、とありますので、きちんと整合性が図られております。</p> <p>今回の総合計画の大きな変更点は、「一人ひとりが大切にされる町づくり」です。これまでは「にぎわい」を推進して、豊山町の町づくりを進めてきました。これは、空港の機能移転があり、にぎわいを取り戻すために、行財政の分野を含めて改革を行ってきたためです。</p> <p>今回の第5次総合計画については、にぎわいは一定程度目安がついたということで、これからの10年間は、住民一人ひとりが大切にされ、豊かさを実感できるような町づくりを進めていこう、というのが基本的なコンセプトとなっております。</p>

<p>会 長 :</p>	<p>ありがとうございました。いきなり質問をして申し訳なかったです。総合計画のベースになっている部分を、何点かご説明いただきました。ここで話すことではないのかもしれませんが、人口の動向の根拠が本当にこれで良いのか、疑問があります。例えば人口減少について、「豊山町は増えている」という表現があります。愛知県全体で増えている中で、豊山町がどれだけ増えているのかというのが問題だと思っています。</p> <p>それから、人口の若年化を考える上では、むしろ逆のパターンを考えなければならぬはず。出産適齢期があるかどうかは別として、出産される女性の割合がどれくらいいるのか。人口が増えても、将来を考えた時に、子供を産める女性がどれくらいいるのか。もしこれが少ないのであれば、人口が増えたとしても「自然増」ではなく、「社会増」ということになる。行政的にどんな手段を取ったらよいのかは、社会増減を前提とするのか、自然増減を前提とするのかで、大きく変わってきます。そういうことを考えていくと、本当はもう少し具体的な数字がほしかったなというのは思います。</p> <p>もう1つ気になっているのが、結論として「満足できた」という回答と「不満足です」という回答。基本的に両方ありますよね。</p> <p>「住みやすい」「まあまあ住みやすい」と書いてありますが、「住みやすい」とは何か。</p> <p>先程、「一人ひとりが大切にされる町づくり」というお話がありましたが、「住みやすい」「まあまあ住みやすい」の中身は何なのか。逆に「住みにくい」と回答した理由は何なのか。本当はそういう部分が生かされるべきで、それによって行政のシステムが改革されるのが本筋かなという気がします。総合計画のもう少し詳しい中身があれば、ということを感じました。</p> <p>以上が私の意見ですが、皆様方、色々な意見や感想があるかと思しますので、自由にご発言いただければと思います。</p>
<p>委 員 :</p>	<p>資料2の8ページ。「地域協働の一層の推進」という項目の中で、自治会を中心としたコミュニティ力の強化が必要、近年は自治会加入率が低下している、若い世代を中心に地域協働意識が低下傾向にある、等と書いてある。</p> <p>自治会の加入率に注目されているような印象を受けるが、行政は自治会に対して何を求めて加入率を上げたい、と言っているのか。本当に自治会が必要であれば、全戸加入にすれば良いと思う。</p> <p>私のところは今、自治会長をしている。戸数がとても多い地区。今年度、</p>

	<p>声掛けをかなり頑張り、16世帯の方が新規で加入してくれた。</p> <p>一方で、「自治会をやめたい」「何のメリットがあるのか」「やめても何も変わらない」といった声も聞く。</p> <p>豊山町の自治会という括りの中から、年間で、赤十字に500円、社会福祉協議会に500円、赤い羽根に300円、八所神社に600円、トータルで1,900円を自治会に加入している人は支払う。それぞれまとまった額を自治会長が集めて持っていく。</p> <p>今年度も色々な話を受けた。そのたびに「コミュニティは大事」「何かあったときに顔が見える関係は良い」と言ってきた。自治体は何を求めて、加入率を上げたいのかを知りたい。</p> <p>平成30年11月に総務課がつくったアンケートを今日持ってきた。地域に住んでいる者からすると、自治会に入りたくない人は、大きい役員になりたくない、加入していなくても困らない、というようなことがある。行政の方から、何か仕組みづくりをしてほしい。</p> <p>春から地区委員をやってみて思ったのは、ごみのことや公園のこと等、内容によって担当する部署が異なるということ。地区ごとに地域担当が決まっていると良い。</p>
会 長 :	考慮してほしい、というイメージで良いでしょうか。
委 員 :	若い世代を中心に意識が低下傾向にあり、とあるが、現実には違う。高齢になった人も、地域協働意識が低下したからではなく、役をやれなくなり、迷惑をかけてしまうから、と言ってやめてしまう人もいる。
会 長 :	自治会のメリットを、行政の方から住民に対して示してほしい、ということでしょうか。どこかにそれを反映していただけると。 その他に何かありますか。
委 員 :	<p>「SDGsの推進」の中で、町としてはどのようなものを考えているのか。私も、豊山町ができることは何なのかを考えてみたので、参考までに。</p> <p>1つは環境。2市3町で協力して、中部電力以外のところの電気を使っているかと思うが、ここ最近の新聞を見ていると、電力がひっ迫しており、値打ちな電気が難しいという話が出てきている。</p> <p>豊山町の場合は、ソーラーパネルを公共施設に設置しているところがありにも少ない。設置を考えてみたらどうか。</p> <p>学校にも空調が入り、電力は増える一方。検討していただけたら。</p> <p>2つめが17ページの「ICTの活用」。AIやRPAの活用とあるが、RPAが何なのか良く分からなかったもので、お聞きしたい、</p>
総務・人事係長:	RPAの定義についてですが、資料2の4ページ真ん中あたりに説明書

	<p>きを加えておりまして、「Robotic Process Automation」の略です。パソコンを使用して行う入力や集計と言った定型業務を自動処理するソフトウェア型のロボットの事です。基本的に、単純作業をソフトウェア化していく、というような形のものになっております。</p> <p>SDGsについては、施策部分でも謳っているところがあります。資料2の17ページ真ん中あたりの「ペーパーレスの推進」の中でも、SDGsの推進を謳っており、期待される効果でも触れております。</p>
総務部長：	<p>SDGsとの関係については、第5次総合計画の全ての施策をSDGsの17項目に当てはめて、それを豊山町の目標とする、というのが第5次総合計画の大きな特徴の1つであります。</p> <p>ソーラーパネルについては、第5次総合計画の中で「地球温暖化対策設備の設置を支援する」とあります。ソーラーパネルだけでなく、公共施設のLED化も含めて、対応をしていくような方向性になっております。</p>
会長：	<p>オートメーション化の中で、住民の方も同じように、自分で機械をインプットする、という部分が増えることとなります。職員が手続の見直しを行うのは良いですが、住民の方も順応していかなければならない、という側面もあります。</p> <p>それが本当にうまくいっているのか、うまくいくように工夫をするのか、行政改革ではなく総合計画の話なのか。そのあたりの項目が、13ページ以降の具体的な施策の中に入っていると良いと思いました。特に17ページ。「対面サービスからオンラインサービスに移行することで、感染症対策を推進することができる」とありますが、それ以上に、行政サービスを求める方のノウハウとかテクニックをフォローしていかなければならない気がします。普通の紙の文書でも、窓口で手続の方法を聞かれることが多いと思います。機械化したら、余計にそういった方が増えるはず。</p> <p>これがうまくいくのであれば、聞きたい手続があったときに「〇〇課です」と振られるよりは、パソコンの画面に出てくるようなわかりやすいシステムになっていた方が良い気がします。</p> <p>同じ行政改革をするのであっても、行政サイドの行政改革と同時に、住民の方々に対するフォローを含めた上での行政改革があっても良いのかなと思います。</p>
町長：	<p>今、会長が仰ったことについて。ICT関連の高齢者に対する対応は、国が補助メニューをつくっており、来年度から予算執行されると思います。本町でも取り組んでいかなければなりません。</p>

	<p>先程のSDGsやICTの関係で、住民に対してどうするのか、という視点は、行政改革大綱ではそこまで書き込んでおりません。それは、総合計画の中でフォローしていきます。</p> <p>大きな問題は、ごみ問題です。プラスチックの回収方法が変わろうとしています。これまでも住民の方々に、資源化に向けての取組を行っていただいているところですが、町としても再精査して、どういう収集をして資源化率を高めていくのか。豊山町は資源化率が低い自治体なので、いかに高めるかが重要な課題であると考えております。</p> <p>行政改革大綱は、そういう環境下におかれたときに、行政組織としてどう対応していくか、ということに着眼点を置いています。</p> <p>一方、総合計画は、住民の方を含めて、施策をどう展開していくのか、という形でまとめさせてもらっており、両輪でやっていけたらと思っております。</p>
<p>会 長 :</p>	<p>自分も発言をしながら、総合計画と行政改革のどちらだろうというのは思います。どこかで言わなければ、ということで。</p>
<p>委 員 :</p>	<p>職員の年齢構成を見て、弊社とは真逆の構成だと思った。普通は上の方が多く、下が段々細くなっていく。豊山町は特異な年齢構成。</p> <p>特に男性職員を見ると、51~55歳と31~35歳が多い。恐らく、バブルの時とリーマンショックの時に、皆さん就職で困られて、多めに採ってこういう構成になったのではないかと思う。できるだけそういうことは、今後やめた方が良いでしょう。</p> <p>採用計画はしっかりつくって、まずいな、という部分を補正するような採用計画にしなければならない。中途採用しか難しいとは思いますが。</p> <p>これからの新規採用は、採用計画をつくって、それを守っていくようなことが必要だと思う。</p> <p>それから、この構成の中で、いかにしっかりした組織を構築していくかということですが、私の親元の会社は、20年程前に給与制度を変えて、役割等級という制度にした。課長ならいくら、部長ならいくら、と言う風に固定したところ、若い人のモチベーションが上がった。その代わりに、それなりの能力が必要で、役割を果たすことが前提。給与制度自体を大胆に変えたことによる弊害も出た。</p> <p>豊山町が独自で大胆な給与制度を取れるかはわからない。</p> <p>勤続年数によって、表みたいなのが上がっていき、優秀な人だけは飛ばず、というやり方は、今の民間企業はほとんどやっていないのではないかな。</p>

	<p>民間企業は、業績が良くても悪くてもベースアップは0。能力のある人が上の役職に就いて、それなりの給料をもらう。</p> <p>賃金制度と手当を併用してフレキシブルにして、若い人が上の役職で頑張ってみようというモチベーションを上げることを考えたほうが良い。</p> <p>自己研鑽や研修、資格取得も促していった方が良い。</p> <p>それから、女性の活用が課題になる。今後、女性の層が段々厚くなる。SDGsとの絡みもあるが、女性管理職の登用や積極的な活用を考えたほうが良いと思う。</p>
会 長 :	<p>給与、昇格、待遇の面で改革できる点があると思います。</p> <p>専門職の中には、年功賃金型の給料表ではなく、年俸制に近いスタイルを使っているところもあります。これが行政に合うかどうかはわかりませんが、職種によってはあるということ。</p> <p>それと、女性と高齢者の戦力化。女性をどう働きやすい形にしていくか。ワークライフバランスの関係で、うまくいけば、女性にも高齢者にも一般職員にも優しいような。ユニバーサルなルールを入れたらもっと良いのではないのでしょうか。</p> <p>難しいかもしれませんが、少しでもこういう案があるということを出していただけると良いと思います。実施するかは別問題ですが、一度ご検討いただければ。</p>
町 長 :	<p>試験ではなく、スキルで任用する場合は年俸制もあり得ます。</p> <p>町の給料は国家公務員の給料表とほとんど同じです。なぜ縛られるかという、毎年国がラスパイレス指数を示し、平均給料よりも高いか低いかを言うてくるからです。</p> <p>多くの自治体がやっていることは、勤務評価制度を導入し、勤勉手当の額で調整するということです。現状ではそのあたりまでしか難しいのが実状です。</p> <p>業績評価の指標が、公務員は非常に難しく、成果をどこに置くのか。課題の重い職責もあれば、法律に基づく業務を淡々と遂行していくところもあります。そういった時に、客観的にどのように評価するのか、どのように給料に反映させるのが難しいところです。</p>
会 長 :	<p>「報酬」といったときに「外的報酬」と「内的報酬」があります。外的報酬は金銭評価、内的報酬は心の持ちようというか、働きやすさのこと。</p> <p>例えば時間をフレックスにするとか、色んなパターンがあると思いますが、総合的に考えていただけると良いと思います。</p> <p>この辺りは〇〇委員が詳しいと思いますが、働き方に関して何かありま</p>

	すか。
委員 :	今、評価制度の見直しを行っているところです。やりがいに結びつくような評価制度にしていけるよう、労使で話をして取り組んでいます。
会長 :	豊山町にも労使協議会はありますか。
町長 :	あります。
会長 :	その中でいろんな話が出ていると思うので、出た意見というのは参考にさせていただけたらと思います。
委員 :	ワークライフバランスを見直すというのは、やっていただけたらと思うが、自己研鑽や資格の取得を促すところが豊山町の職員に足りない部分だと感じている。それが給料に反映されると、職員のモチベーションにもつながると思う。 「職員定数・給与の適正管理」の「職員定数の適正化」は非常に難しい問題をあげたと思った。一般職と再任用職員の比率が豊山町は悪く、会計年度任用職員の割合が非常に高いというところがある。 どういう考え方で職員定数の適正化をあげられたのか。
総務・人事係長 :	15ページの上あたりですが、類似団体との比較等を踏まえながら、適正な定員管理を行います。もちろん類似団体との比較だけではなく、社会経済情勢を考えながら管理していく、ということで謳わせていただいております。
委員 :	定数を増やすとか減らすとか、そういう問題を意識しているのかと思った。 常々感じているが、若い人が増えているのは、住宅を建てて若い夫婦が引っ越しをしてくるから。その方たちをつなぎとめておかないと出生率も上がらない。 保育園や学校が非常に大変。保育士も会計年度任用職員で賄っている。職員定数にも保育士が入っており、総数も決まっているため、保育園を手厚くすると、役場が手薄になってしまう。保育園は別で考えてはどうか。
会長 :	どこに力を入れていくかで、配属人数のバランスを考えなければなりません。場合によっては、一時的に定数を増やすことも考えられます。それを含めた上での「適正な定員管理」ということで理解させていただきたいと思います。
町長 :	職員定数といったときに、対人口比で何人という比較をされてしましますが、職種別に人口あたり何人という分析ではありません。実際、多くの自治体と比較するときには、一般会計に対する総人件費が何パーセントか、他の自治体と比べて多いのか少ないのか。

	<p>豊山町は今、若い職員が多いため低くなって当然です。定数の話は、一律的にこれと決めるのが難しく、会長が仰ったように、大きなプロジェクトがあると、時限的に定数を増やさざるを得ません。</p> <p>その時に、正規職員で無くて良いのか、という判断が出てきます。日々職員は頭を悩ませて取り組んでいますし、これからも取り組んでいきたいと思っております。</p>
会 長 :	<p>いろんなパターンがあり、それに対し、ワークシェアをする等いろんな方法が考えられると思います。具体的な話をするときりが無いため、今日のところはこのくらいにさせていただきます。</p> <p>その他に皆様のご意見やご質問等ありましたら、お願いします。</p>
委 員 :	<p>豊山町は、三菱の航空関係が縮小されることに伴い、税収は減りますか。</p>
町 長 :	<p>難しいお尋ねですが、企業さんから直接いただくのは法人町民税です。赤字会社はもともと無く、三菱航空機さんは一時だけ黒字化されましたが、航空機さん自体は赤字のため、そういう意味での影響は少ないです。</p> <p>ただ、従業員の数が減っているため、その影響がどれくらい出るのか。あくまで個人的に思うことですが。三菱重工さんは変わらないと聞いていますが、航空機さんの従業員の数が減り、どのような形でその方たちが通勤してみえたのか。例えばマイカーで来ていた方が減れば、町内で駐車場を提供されている方への影響が大きいと思います。借上げバスで来られている方がほとんどであれば、民間事業者の方は困られますが、町としては直接的な影響はそんなに出てこないのかなと思います。結果を見ないと読めないのが実状です。</p> <p>固定資産税については、もともと影響はありません。それよりも、コロナ全般の影響の方が大きいです。</p>
会 長 :	<p>地域内循環と言いますか、町内の景気循環の方が余程厳しいでしょう。他はよろしいでしょうか。それでは、議題（１）「第６次豊山町行政改革大綱案について」は、これで終わります。またご質問があれば、事務局に問い合わせさせていただくということで、お願いします。</p> <p>続きまして、議題（２）その他について、事務局、何かありますか。</p>
総務・人事係長:	<p>特にございませぬ。</p>
会 長 :	<p>委員の皆様から、大綱案に関わらないことで、行革の関係で何かございますか。</p> <p>特に無いようでしたら、本日の会議はこれで終了します。</p> <p>進行を事務局にお返しします。</p>
総務課長:	<p>委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議をいただきまし</p>

て、誠にありがとうございました。

今年度につきましては、行政改革大綱の策定年度でありますので、3月にもう一度、委員会の開催をさせていただきます。

開催日等の詳細につきましては、改めて文書にて、ご案内させていただきますので、よろしくお願ひします。

それでは、本日の委員報酬をお支払いしますので、印鑑をご準備の上、今しばらく自席でお待ちください。